

碩心

題字は松井虎洋筆

No.396

平成21年7月

発行

(社)日本詩吟学院岳風会 認可

碩心会

発行者 加藤岳洵

編集者 伊藤岳光

神奈川県葉山町堀内206

Tel/Fax.046-875-3723

詩吟と私

審査業務部長 小野 祥 岳

詩吟を初めて耳にしたのは、今から30年近く前、長女の成人式の祝の席でした。私の母が朗々と詩吟を吟じたのです。列席の人々は



その声にたゞびつくり！
一番驚いたのは私です。
一職にあつた母は子供の頃から悪いことをしても理詰めの説教ばかりで怒鳴られたことがなかった

ので迫力ある声の大きさに圧倒されたのです。その後聴く機会もなく数年後亡くなりました。それから間もなく友人から自宅（店）を詩吟教室に貸し、私も習っているからと誘われ、母の吟に感動していた主人にも進められ教室に通い始めたのです。

顔見知りの大体同世代のお仲間達と会って話をしたり、小旅行、食事会などが楽しくてお稽古にはたゞ通っているだけの劣等生でし

たが、いつの間にかもう25年もたつてしまつていることに私自身が驚いています。

「好きこそ物の上手なれ」と云う諺もありますが、母の思い出として友人に勧められる儘入会し、楽しいことだけに一生懸命だった私も、この頃は以前より出吟回数が増え、なんとなくお役も引受け、先生には「皆伝以上は免許皆伝なんだから……。」と云われると、今更ながら自分の不勉強さを痛恨しています。

会長をはじめ諸先生方の熱心さと上手さに感嘆しているのは勿論ですが、90才を過ぎて今尚「この教室で一番熱心で元気なのは先生」と全員が認める当支部の先生の心意気には感服しております。私も先生に続けとばかり意気込んでいますと云いたいのですが、とてもそこまでは行きません。たゞ少し心を入れかえて本当の免許皆伝に近づく様に亀の歩みを続けて行きたいと思っております。

教室の皆様、そして全会員の皆様これから楽しみながら詩吟を続けたいと思います。ご協力とご指導をよろしくお願いいたします。

行事予定

第7回詩吟体験会 Lets SHIGI~Ni

日時・7月25日(土) 午後1時~2時30分

場所・葉山町立図書館・2階ホール

神奈川岳風連合会吟道大会

日時・8月2日(日) 午前9時20分開場

場所・エポックなかはら

碩心会夏期吟道講座

日時・8月23日(日) 9時10分受付

場所・葉山町福祉文化会館大会議室

第8回詩吟体験会 Lets SHIGI~Ni

日時・8月29日(土) 午後1時~2時30分

場所・逗子市民交流センター1F-1

全国青壮年吟道大会

日時・8月30日(日) 9時30分開場

場所・九段会館

相州岳風連合

第1回指導者吟道講座(準師範以上対象)

日時・9月6日(日) 午前10時~午後4時

場所・ウエルシティー市民ホール(横須賀)

秋季昇伝段審査会

日時・9月12日(土)

場所・葉山町福祉文化会館大会議室

(準師範 1名) 平成21年2月20日付
52 市川邦岳

昇伝段位認計

(平成21年2月20日付)

(少年 2名)

209 広瀬直樹 1級 210 松浦みづき 4級

(初段 5名)

211 永田静江 213 堀川ひろみ 214 新田拙作

215 森 笑子 216 村田謙一

(二段 5名)

202 森 弘之 203 森 紀子 205 照沼夏江

206 山下友子 207 高橋禮子

(初伝 1名)

197 齊藤悠泉

(三段 8名)

189 保志順泉 190 土屋櫻泉 191 梅田萌泉

192 今原幸泉 193 新田香泉 194 畠中潤泉

195 栗原孝泉 196 矢嶋敏泉

(四段 3名)

186 有島光泉 187 鈴木康泉 188 山崎勝泉

(中伝 1名)

180 高森瑛山

(五段 6名)

169 岡田麗山 170 山下信山 171 長田富山

172 飯島知山 173 藤崎洋山 174 溝口美山

(六段 2名)

163 吉田千山 164 岩田義山

(奥伝 3名)

13 佐藤英風 145 吉原益風 146 石渡美風

(七段 1名)

136 上村炎風

(八段 1名)

130 小暮洋風

(平成21年7月1日付)

(皆伝 4名)

116 河田好岳 117 田口綾岳 118 森田祐岳

119 大江晴岳

(九段 2名)

104 渡辺香岳 105 中村紫岳

(十段 5名)

81 原田義岳 82 渡橋正岳 83 松岡杏岳

84 鈴木祐岳 85 風間房岳

(総伝 5名)

52 市川岳穂 53 齋藤岳和 55 大作岳愛

58 鈴木岳賢 61 人見岳海

会長 湘南ビーチFMに出演

6月10日(水)、葉山町提供の番組「トークインハヤマ」で吟詠の魅力、普及部の活動、6月28日(日)に開催される「吟詠発表会」の案内等を中心に話が進められました。

●呼吸法(腹式呼吸は健康に繋がる)

●生涯学習としての趣味に良い

平成21年度

碩心会総会開催

日時..5月24日(日) 午後2時30分開場
場所..逗子小学校第2音楽室
出席者..58名+委任状11名 出席率89.7%

開会の辞、碩心会の詩合吟のあと、会長が議長に就任、予め配布されていた資料を基に審議が行われました。

- (1)平成20年度事業報告
- (2)平成20年度収支決算報告
- (3)平成20年度教本等頒布品収支決算報告
- (4)平成20年度受審料 許証料収支決算報告
- (5)平成21年度事業計画
- (6)平成21年度収入支出予算

以上審議され議決されました。広報部

●吟詠に関しては、昔からの優れた詩歌を残しつつ、今後は新しい和歌、俳句、新体詩、現代文も吟詠してゆきたい
●普及部を立ち上げ毎月詩吟体験教室を開催、詩吟の魅力を会員以外の方にも知って頂くのが目的で行っています。詩吟を知らない方にも参考になる内容でした。伊藤

松浦さん(小5)優勝

6月7日(日) 横浜

市港南公会堂に於て開催された「青少年吟道大会」で碩心会代表として「桂林莊雑詠諸生に示す」を詠じ会場より大きな拍手を受けました。

伊藤



優勝した松浦みづきさん 写真:加藤岳美氏

神奈川県風連合会
青少年吟道大会に優勝して
相洋支部 松浦みづき

朝起きたら、とても良い天気でした。優勝したか? たりで、前日は一生懸命練習しました。私は集計係で、朝七時半前に家を出ました。得点を紙にうつしたり、計算したり忙しか、たです。だんだん私の番が、近づいてきました。いつも練習している様に出来たらしいなと思います。下も思、たよりきんちょうしませんでした。練習より上手に出来ました。吟じている時間がいつもより長く感じました。家族今もおはあちやんと吟じました。しんさの発表で小学生の部優勝と、自分の名前が呼ばれ、最初に出た大会から報ら、ていた、カッブがもらえてとてもうれしかったです。

詩吟体験教室に参加して

一色支部 野村君子

詩舞をお稽古しているので詩吟もできた方が良いといわれあまり乗り気ではありませんでしたが4月から入会しました。

5月30日の「レッツ詩吟」に友人に誘われ参加致しました。内山先生のユーモアを交えたお話はとても参考になり何もわからなかった詩吟ですが奥の深いものだと思います。

最後に「春望」をレッスンし、私は得意の口ばくでしたがこれからはしっかり声も出せるよう頑張ろうかなと思います。はじめました。

葉山地区で初めての「詩吟体験教室」が5月30日葉山町図書館研修室で開かれました。畳に正座しての吟詠という

ことで講師の内山岳青先生も、「雰囲気いいね」と大張り切りでした。特別参加の詩舞(伊藤岳光先生)「春望」が演じられると、会場は完全に幽玄の世界に浸りました。

東伏見支部の皆さんには、ご近所の方々を連れて参加していただくなど「盛り上げ支部」としてご協力していただきました。



佐藤英風

写真:山本新岳氏

碩心会吟道温習会

6月28日(日)葉山町福祉文化会館で標記温習会が開催されました。

観客の拍手は無言の励みである旨の開会の言葉に続き自由吟が開始され、次いで桜花の詞、七夕等春夏をテーマにした18吟詠と華麗優雅な2詩舞が行われました。

加藤会長から本温習会は、多くの会員が参加して一般市民にも楽しんで頂けるよう計画した等の挨拶がありました。

午後から待望の連吟コンクールが行われ、約4か月にわたって練習を重ねた成果を発表しようとして熱吟が展開され、緊張のためか絶句・誤読・音位の上下等も見られ、会場は終始熱気と緊張に包まれました。

自由吟に続いて母を憶う、本能寺等頼山陽をテーマにした15吟詠と優美な3詩舞が行われ感動を受けました。

最後に連吟コンクールの結果が発表され、優勝真澄 小金・高橋・福本様、2位東伏見 北原・有友・佐藤様、3位相洋 松浦・根岸・加藤様、4位真澄 八神・森田・小暮様、5位紫陽花 藤崎・水留・矢島様が受賞され、どよめきの内に閉幕しました。

温習会終了後懇親会が行われ、親睦を深めることができました。

高見

支部紹介

相洋支部の教場風景

相洋支部 角田 有風

私たち相洋支部の教場風景をご紹介します。授業に先立ち先ず①口の体操②発声練習③吟道精神・吟道訓(この二題は男子用の一本、女子用の六本を交互に実施しています)の合吟を一通り済ませてから④審査会、温習会、その他各種発表等その時々に応じ、吟題を選び、個人、男女別々、及び全体の合吟を適当に織り交せて指導を受けます。

②の発声練習が当教場の特徴的なものと思しますので紹介します。アイウエオンをミフアラシドの上行音階と、ドシラファミ・ファミドシラの下行音階の発声を水一本から六本までの範囲で繰り返します。

その際、口の開き方・舌の位置・歯との関係・声の出し方(喉の開き方)等細かく指導を受けます。練習日毎に同じ様な指導を受けますが、これ等は基本中の基本であり、毎回飽きる事無く新鮮な思いがしています。



神静地区吟道大会

6月21日(日)、茅ヶ崎市民文化会館大ホールは会員等で満員となり、盛大に開催されました。審査員の紹介、審査上の注意があり、緊張感が漂う中コンクールが開始されました。

独吟漢詩の部36名、独吟和歌の部36名、合吟の部26チームが日頃研鑽した成果を発表し、コンクールの後、一般合吟となり24団体約750名の吟が会場に響き渡りました。

閉会式で審査講評・成績発表があり、独吟和歌の部で「百首哥たてまつりし時」を詠じた。鳴原隆風氏が見事優秀吟者に選ばれ全国大会への出場が決定しました。 人見

介護老人保健施設

湘南グリーン老健葉山を慰問

6月17日(水)、眼下に相模の海、仰ぎ見る富士山、旧高橋是清邸跡地に出来た湘南グリーン老健葉山を訪問しました。

入所者70名、御家族の方々を前に傾心会、佳香会、京愛会、翔風吟道会22名の会員による詩吟、詩舞でお楽しみいただきました。

上村副会長の進行のもと、予め用意した歌詞のカードを見ながら一緒に歌う方、舞に合わせ車椅子ではありますが身振り、手振りを

する方等々限られた時間の中、楽しそうに過しておられました。「詩吟ご存知ですか?」私の問いに数人ですが「知っている」と答えて下さったのが本当にうれしく思えました。今後この様な地域でのボランティア活動を続けて行くことは普及活動にも繋がるのではないのでしょうか。伊藤

会員のうごき

*入会
230 小川 美恵子 (渚)
葉山町長柄326-6
☎046-876-1792 紹介者 照沼夏江

*退会
20 沼田岳義 (下山口) 153 菊池捷山 (篁風)

編集後記

国際ピアノコンで日本人として初めて優勝した全盲の辻井伸行さん、もし一日だけ目が見えたら何をしたいかとの問いに「両親の顔が見たい」その一言に彼の人間性、思いが伝わって来ました。

漢詩も数行の行間に作者の「心」「思い」が込められています。それを少しでも理解し吟ずることができるよう努力したいですね。 広報部

現在	21年7月1日	会員数
地区	127名	
地区	92名	
計	219名	